

# 令和5年度「子ども環境家計簿」の結果について

## 「子ども環境家計簿」の取組状況

実施年度	取組児童数	二酸化炭素削減量	一人当たりの削減量
平成20年～令和4年	33,636人	357,676kg	10.6kg
令和5年	1,473人	10,532kg	7.2kg

☆一人当たりの削減量**7.2kg**ってどれくらい？

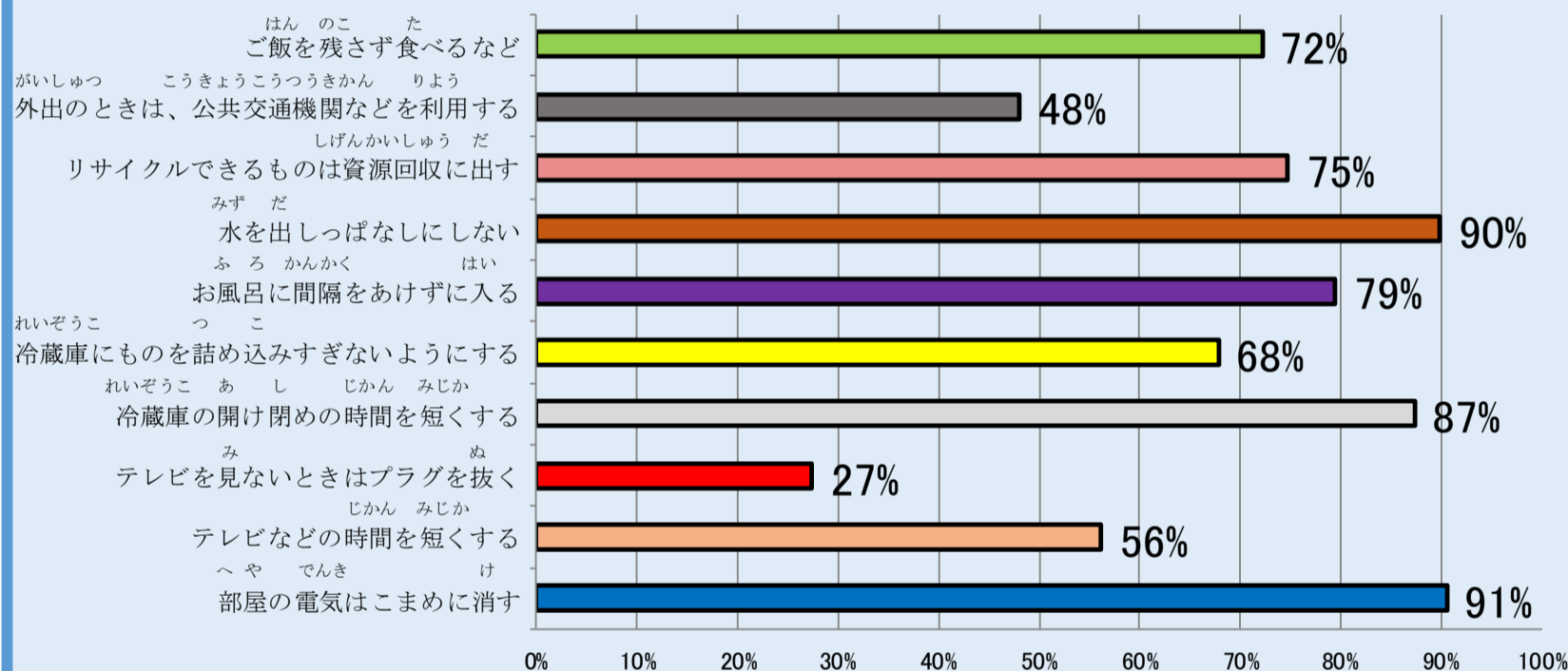
➤ 二酸化炭素のガスは、1gで500mlのペットボトルがいっぱいになるぐらいの量になりますので、一人あたり7.2kgの削減により、500mlペットボトル約**7,200本分**の二酸化炭素を削減したことになります。

⇒つまり、今年度の夏冬の取組全体で、

**ペットボトル約1,053万本分の二酸化炭素量を削減**したことになります。



## 項目別取組状況



## 二酸化炭素が増えると...

二酸化炭素は「**温室効果ガス**」と呼ばれており、**地球の表面から出る熱を吸収して温度を保つ性質**があります。二酸化炭素が増えると、地球全体の平均気温が上がり（**地球温暖化**）、次のような影響があると考えられています。

北海道の魅力でもある雪が減って、スキーやスケートができなくなる・・・？

北・南極の氷がとけて海の水が増えることで、わたしたちのまちが海にしずむ・・・？

暑すぎる日が増えて、外で遊べなくなる・・・？

たくさん雨が降って川の水が溢れ、みんなの家が・・・？

登別市は、2050年度までに、二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」へ挑戦します。

今後も地球温暖化を防止するため、皆様のご協力をお願いします。